

惯用型的分类和呼应惯用型 PDF转换可能丢失图片或格式，
建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E6_83_AF_E7_94_A8_E5_9E_8B_E7_c105_147549.htm 惯用型有的书上称作“句型”，是由动词、助词、助动词、形式体言等为主构成的固定组合，表示某种意思，也起到某些语法作用。由于这里包含了许多习惯的用法和含义，只从字面上难以理解，有必要专门学习这方面的内容。了解惯用型，对理解句子的结构和含义起很大作用。惯用型一般分成4类，各类惯用型的名称、形式、意义以及特点如下：惯用句型，如：「もば、も。」（又，又。）（也，也。）「カルチャセンタに来る人は、社会人もいれば、主もいる。」（到文化中心的人，又（也）有职业人员，又（也）有家庭主妇。）这一类惯用型的特点是：分散在句子的不同部位，有时难以看出来。如果看不出来，句子就很难翻译正确。修饰惯用型，如：「として」（作为），「かどうか」（是否），「にとって」（对于）等等。「私は社会の一として一生命いている。」（我作为社会的一员，努力工作着。）「王さんが明日来るかどうかわからない。」（我不知道小王明天是否来。）「今回は、私にとって、非常に重要です。」（这次的考试，对于我非常重要。）这一类惯用型的特点是：位于句子的中间，基本上和一个单词类似，不过要注意与前面部分的连接方式。补充惯用型，如：「わけではない。」（并非，未必），「かも知れない。」（也许），「なければならない。」（必须）等等。「努力したからといって、でもが歌手になれるわけではない。」（即使能力了，并非谁都能

当歌手。) 「王さんは明日来るかも知れない。」 (小王明天也许会来。) 「私たちは真面目に仕事をしなければならない。」 (我们必须认真地工作。) 这一类惯用型的特点是：在句子的最末尾部分，有时很长，表示某些补充意义，但有时在中文中甚至不必明确翻译出来。 呼应惯用型，如：「めったにません。」 (难得。) ，「たぶんでしょう。」 (大概吧。) ，「必ずしもわけではない。」 (未必。) 等等。「王さんはめったに来ません。」 (小王难得来一次。) 「明日はたぶん晴れるでしょう。」 (明天大概会晴吧！) 「金持ちだからといって、必ずしも幸せだというわけではない。」 (并非有钱人都很幸福。) 这一类惯用型的特点是：以相同或相近意思的词前后呼应，前面是副词性质的词，后面是不同类型的用言。由于日语的谓语在最后出现，究竟是什么态度很难在前面看出来，所以经常在补充惯用型的前面，先说出呼应的副词，让听话人更快地理解说话人的态度。也有人叫做“前后搭配”，或者“副词开路”等。因此，这种前后搭配是非常重要的，如果搞错了，不仅成了笑话，有时还有可能误事，千万不要马虎大意。 常用的呼应惯用型
いつでもです。 什么时候都。 いつまでもます。 到永远。 いつも (つねに) ます。 总是。 いまているところ
です。 正在。 いまようとしているところですか？ 刚想。 必ずしもとは限らない。 未必。 必ずます。 一定。 (決心)
必ずしもわけにはいかない。 并非。 きっとだろう (でしょう) 。 大概。 (可能性很大) きっとにいない。 一定。 (推测把握很大) してではありません。 绝对不是。 してません。
。 决不。 さっきまでていたところですか。 到刚才为止一直在

。 さっきのところでは。 刚完。 全然ません。 完全不。 根本不。 全部ます。 完全。 たぶんだろう（でしょう）。 大概。 たまにます。 偶尔。 出来る限ります。 尽量。 出来る限りたほうがいいで。 尽可能为好。 できるだけます。 尽量。 できるだけたほうがいいです。 尽可能为好。 とうとう（ついに）た。 终于了。（好坏事均可）どうしてもません。 怎么也不。 どうもみたいです。 好象是。 ときどきます。 有时。 どんなにだろう（でしょう）。 多么呀。 なにもません。 什么都不。 なんとかそうです。（样态）大概勉强能。 なんとかそうです。（传闻）听说勉强能。 ほとんどます。 几乎都。 まるでのよう（みたい）です。 和特别像。 まるでとそっくりです。 几乎和一样。 めったにません。 难得。 もしたら、。 如果。 もしかしたらかもしれない。 也许。 もしかするとかもしれない。 也许。 やっとた。 好不容易了。（好事）やっとたばかりです。 好不容易刚完。 よくます。 常常。 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。 详细请访问 www.100test.com